



ほけんだより 3月号

社会福祉法人
つくし会
ちゅうりっぷ保育園
H31年3月

少しずつ寒さも和らいできました。4月から進級ですね。
今年度もあと1か月… 病気や、けがに気をつけて残りの日々も楽しく過ごしましょう！



耳の日



「3」は耳の形に似ていることなどから3月3日は耳の日と言われています。子どもは耳の病気にかかりやすいので、日頃からお子さまの様子を観察しましょう。

耳の働き

音を聞く

バランスを保つ

耳を守るために気を付けたいこと

鼻水はすすらず、かむ習慣をつける
ゆっくりと片方ずつかむ

耳の近くで大きな声や、音を出さない

耳をたたかない

耳掃除は綿棒で外耳道を拭き取る
程度に行う



急性中耳炎

耳と鼻は耳管という管でつながっています。鼻かぜをひいた時などに、耳管を通して耳に鼻水が流れ込み、急性中耳炎になります。

特に0~2歳児は耳管が短いため耳に流れやすく、急性中耳炎になりやすいです。

鼻水は、こまめにとるようにしましょう。

原因 ウイルスや細菌が中耳に入りこみ炎症を起こす

症状 耳の痛みと高熱

耳の中にうみがたまる、耳だれが出る

治療 抗生物質の薬をのみます

うみがひどい場合は、鼓膜を切つてうみを出します

寝るときは、痛がる方の耳を上にし、濡れタオルを耳にあてると痛みが和らぎます

☆中耳炎は繰り返しやすく、滲出性中耳炎に移行しやすいので、完治するまで治療を続けることが大切です

県内のインフルエンザの状況

警報レベルは終息しましたが、地域によってはまだ流行している所もあるようです。

ひきつづき、手洗い、うがいで予防しましょう！

2月の感染症

インフルエンザ

